

## 臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p>&lt;研究課題名&gt; 血液・尿・組織標本を用いた新規腎臓保護因子の探索及び、腎臓病の予後との関連に関する研究</p>
<p>&lt;研究機関・研究責任者名&gt; 日本大学医学部 医学研究企画・推進室（研究責任者）松田 裕之</p>
<p>&lt;研究期間&gt; 西暦 2017 年 10 月 1 日 ～ 西暦 2028 年 12 月 31 日</p>
<p>&lt;研究の目的と意義&gt; 日本の高血圧症患者は3000万人を超え、高血圧症は腎臓の臓器障害を引き起こすだけでなく、腎癌の独立した危険因子であることも知られています。本研究は、私どもが新たに同定したタンパクが、腎障害や腎癌を抑制するのかどうかを検討すると共に、腎障害や腎癌の発症に関わるメカニズムを明らかにすることを目的としています。この研究により、新しい腎障害や腎癌の予防や治療薬への臨床応用を期待しています。</p>
<p>&lt;利用する試料・情報の項目&gt; 血液、尿、病理組織標本、検査データ、診療記録（既往歴、治療内容等）</p>
<p>&lt;対象となる患者さん&gt; 西暦 2017 年 10 月 1 日～西暦 2023 年 12 月 31 日の期間に当院総合内科で腎機能障害を指摘された方 西暦 2017 年 10 月 1 日～西暦 2023 年 12 月 31 日の期間に当院泌尿器科で腎癌の治療を開始された方 西暦 2021 年 10 月 1 日～西暦 2023 年 12 月 31 日の期間に当院総合科で腎機能が正常であった方</p>
<p>&lt;研究の方法&gt; 上記期間に、当院総合内科または泌尿器科において該当疾患で診療を受けられた患者さんの保管されている検体や、以前に受けられた血液検査結果などのデータを使用させて頂き、タンパク質の発現と病気との因果関係を統計学的に検討します。なお、本研究で得られた結果を学会や論文を通して発表致しますが、その際にも患者さんのお名前や病気のことなどは記号等に置き換えるなどして、個人情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。</p>
<p>&lt;外部への試料・情報の提供等&gt; 共同研究機関に試料・情報を提供する場合は、上記方法により個人情報が特定されないようにした後に、記録媒体や試料を郵送致します。対応表は、日本大学医学部内において、松田裕之 が保管・管理します。</p>
<p>&lt;研究組織&gt; 医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会病院</p>
<p>&lt;お問い合わせ窓口&gt; 日本大学医学部（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 医学研究企画・推進室 氏名:松田 裕之 電話:03-3972-8111 内線: 2710</p>